

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書		平成30年05月09日
滋賀県知事 三日月 大造 殿		
提出者 住 所 滋賀県東近江市妙法寺町1101-20 凸版印刷株式会社 エレクトロニクス事業本部 滋賀工場 氏 名 事業本部長 植木 哲朗 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0140-24-5501		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	凸版印刷株式会社 エレクトロニクス事業本部 滋賀工場	
事業場の所在地	滋賀県東近江市妙法寺町1101-20	
計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	その他の電子機器用・通信機器用部分品製造業 2919	
②事業の規模	工場内部生産高 18290百万円	
③従業員数	400人	
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1	

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成29年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	排出量	t t
	(これまでに実施した取組)	
別紙3		
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	排出量	t t
	(今後実施する予定の取組)	
別紙3		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	別紙3
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	別紙3

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
別紙3			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
別紙3			
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
別紙3			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
別紙3			

## (第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) <b>別紙3</b>		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) <b>別紙3</b>		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成29年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) <b>別紙3</b>		

②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組)		
別紙3		
※事務処理欄		

図1、TPの製造フローシート [No. 1]

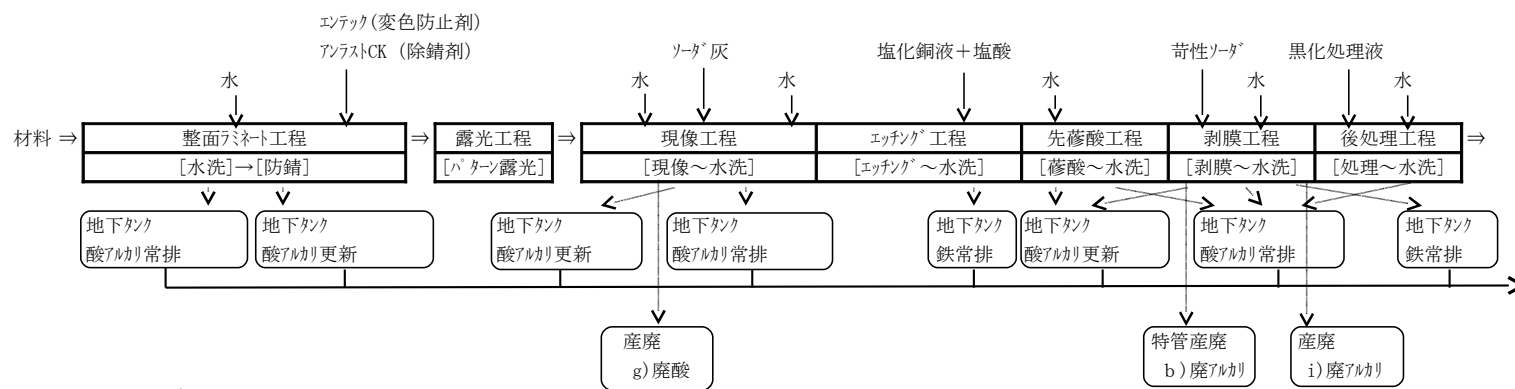


図2 フォトマスクの製造フローシート [No. 2]

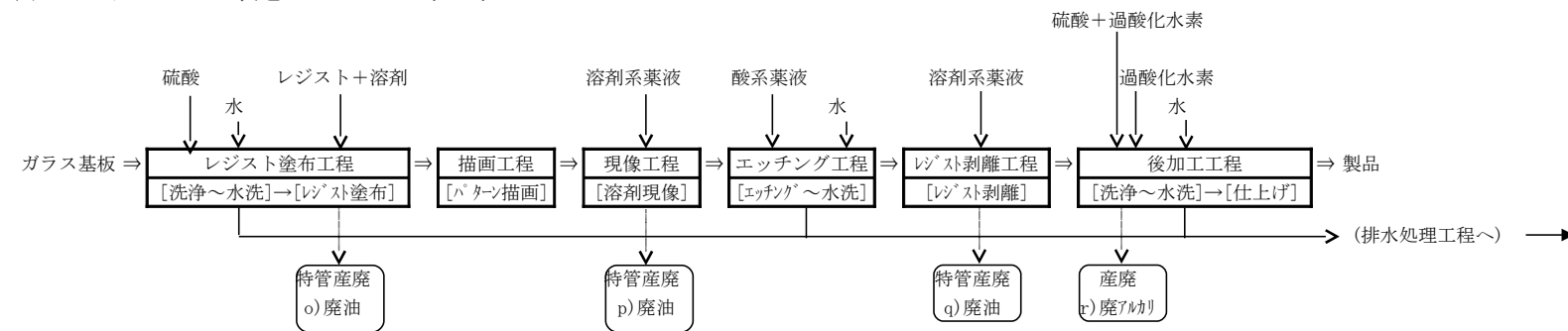


図3 反射防止フィルムの製造フローシート [No. 3]

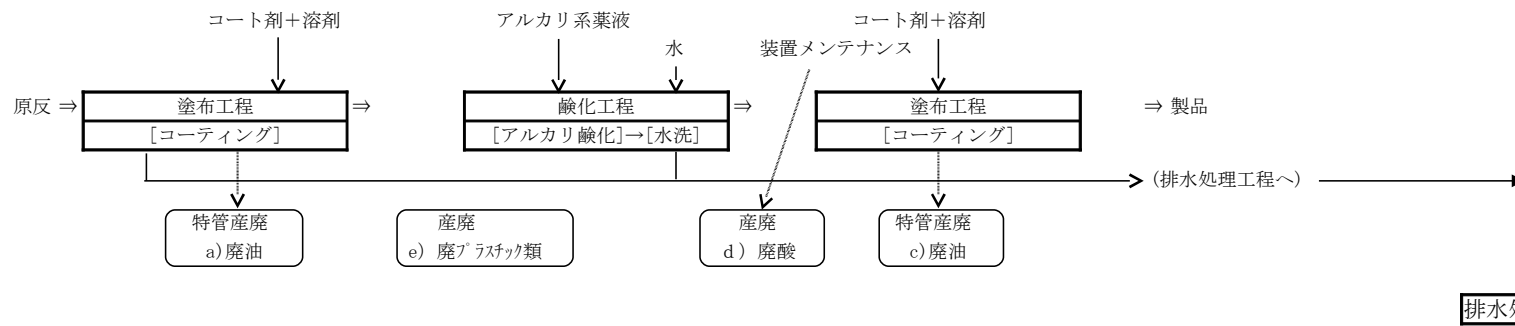
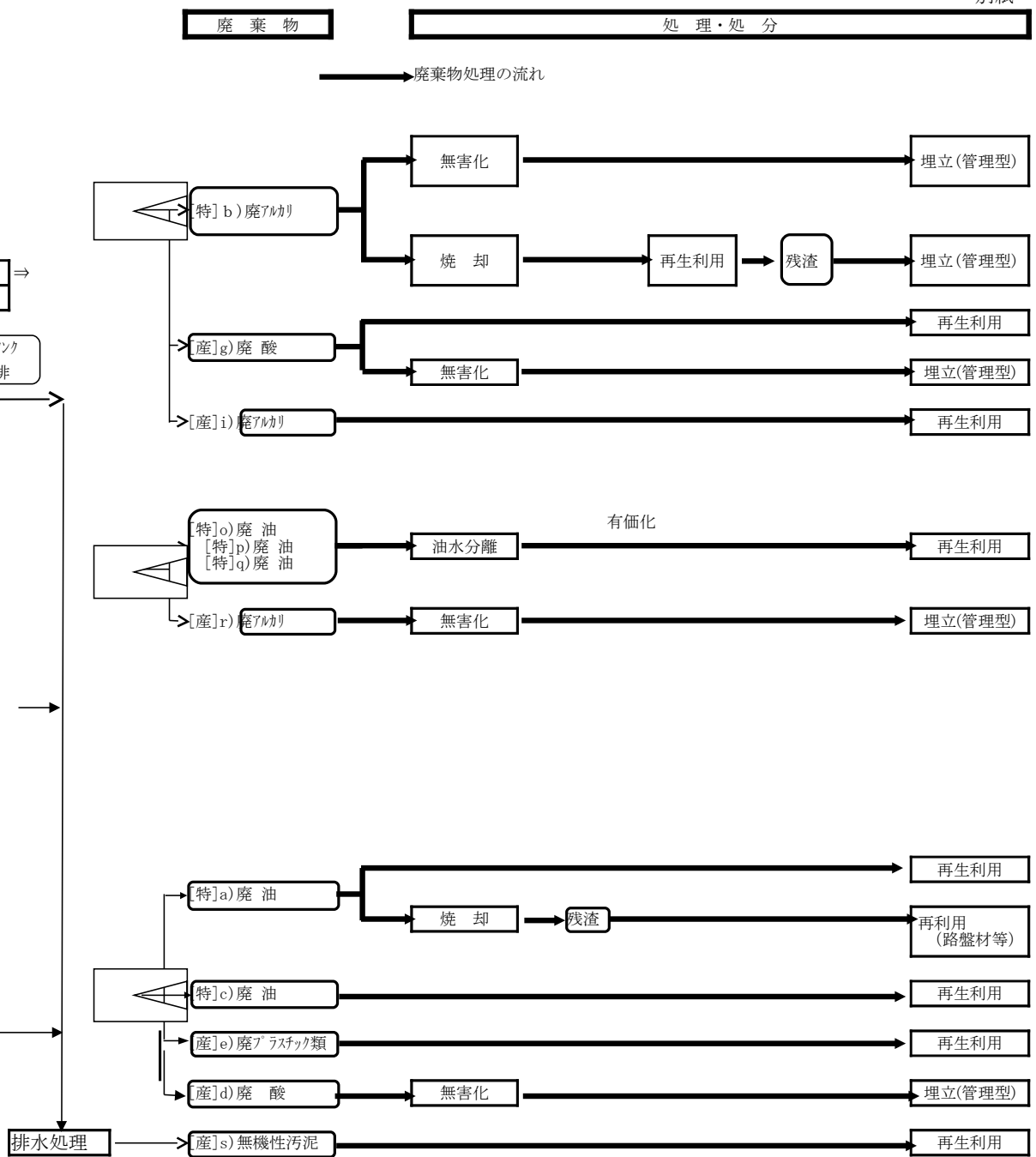
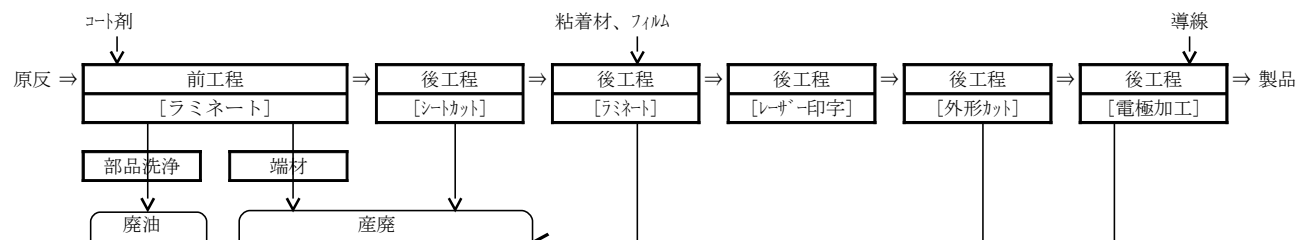


図4 調光フィルムの製造フローシート [No. 4]



排水処理

責任者及び管理組織図

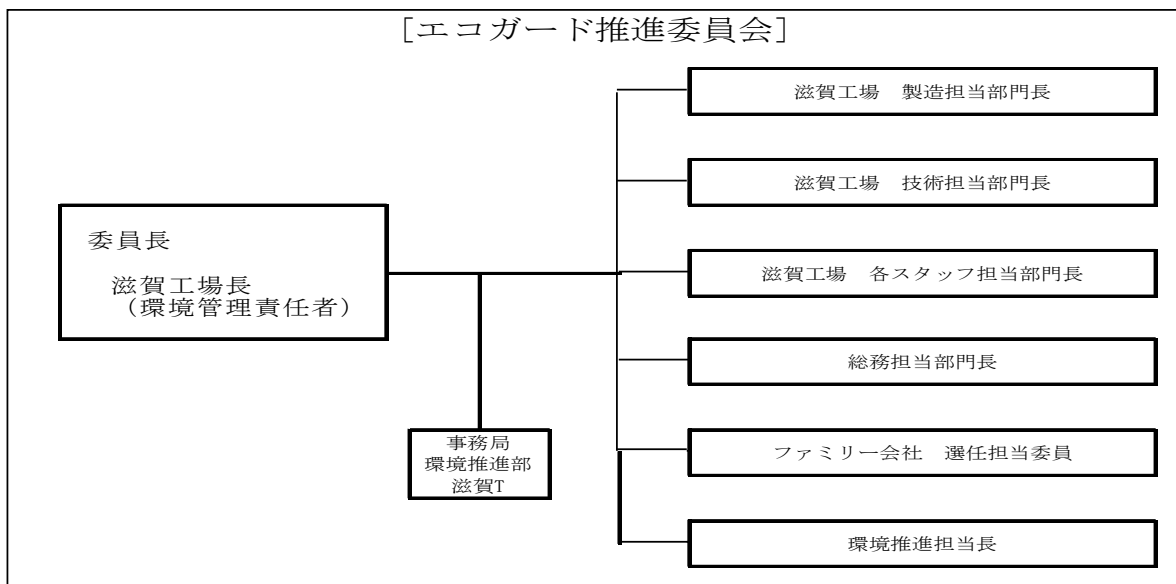
当滋賀工場の産業廃棄物の処理に係る管理体制は、ISO14001に基づき構築された環境マネジメントシステムの管理組織である「環境活動実行組織」及び推進組織の「エコガード推進委員会（別紙下記組織図参考）」を基本とする。

[環境マネジメントシステムの環境管理責任者]

環境管理責任者	役割分担
滋賀工場長	1. 滋賀工場の環境マネジメントシステム管理責任者 2. エコガード推進委員会委員長 3. 滋賀工場における突発事故及び緊急時の総指揮

[廃棄物管理に関する役割分担]

責任者	責任者	エコガード推進委員会委員長： 滋賀工場長 エコガード推進委員会委員長： 滋賀工場 環境推進部環境推進部 西日本T 担当課長西日本T 担当課長
環境管理担当	環境管理担当	部門名：環境推進部 西日本T 担当課長部門名：環境推進部 西日本T 担当課長 部門人数：3名部門人数：3名 特別管理産業廃棄物管理責任者特別管理産業廃棄物管理責任者 産業廃棄物管理責任者産業廃棄物管理責任者
役割	エコガード推進委員会推進委員会	◆下記に関する報告・協議検討◆下記に関する報告・協議検討 1)環境保全に関する実績状況 1)環境保全に関する実績状況 2)環境保全に関する社内不具合、異常事例 2)環境保全に関する社内不具合、 3)環境マネジメントプログラムに関する状況 3)環境マネジメントプログラム 4)環境側面 4)環境側面 5)環境に関する外部利害関係者情報 5)環境に関する外部利害関係者情報 6)環境マネジメントシステムの状況 6)環境マネジメントシステムの状況 7)その他環境に関する諸事項 7)その他環境に関する諸事項
	環境推進部環境推進部 西日本T 担当長滋賀T 担当	◆廃棄物処理計画の作成◆廃棄物処理計画の作成 ◆廃棄物管理状況の把握と改善策の検討◆廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ◆産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握◆産業廃棄物処理施設の運転・維 ◆収集運搬業者及び処理業者・再生利用業者の選定及び管理 ◆委託契約の締結及び管理 ◆マニフェスト伝票の交付管理 ◆監督官庁への各種報告及び対応 ◆従業員等に対する教育・啓発 ◆廃棄物処理管理規定の策定・改廃 ◆その他関係事項への対応



				特別管理産業廃棄物				数字単位 トン
		年度		廃酸	廃アルカリ	廃油	計	
①	特別管理産業廃棄物 排出量	2017	目標	63.61	0.00	109.39	173.00	
		2017	実績	19.30	50.59	120.11	190.00	
		2018	目標	17.37	45.53	108.10	171.00	
②+⑧	自ら再生利用	2017	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2017	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2018	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
⑤	自ら熱回収	2017	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2017	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2018	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
⑦	自ら中間処理により減量	2017	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2017	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2018	目標目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
⑥	した残さ自ら中間処理	2017	目標目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2017	実績実績	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2018	目標目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
③+⑨	立処分 又は海洋投入処分自ら埋	2017	目標目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2017	実績実績	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2018	目標目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
⑩	全処理委託量全処理委託量	2017	目標目標	63.61	0.00	109.39	266.61	
		2017	実績実績	19.30	50.59	120.11	190.00	
		2018	目標目標	17.37	45.53	108.10	171.00	
⑪	理業者への委託⑩のうち、 優良認定処	2017	目標目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2017	実績実績	0.00	50.59	0.00	50.59	
		2018	目標目標	0.00	45.53	0.00	45.53	
⑫	の委託⑩のうち、 再生利用者へ	2017	目標目標	63.61	0.00	0.00	199.60	
		2017	実績実績	19.30	0.00	0.00	19.30	
		2018	目標目標	17.37	0.00	0.00	17.37	
⑬	⑩のうち、 再生利用	2017	目標	0.00	0.00	109.39	67.01	
		2017	実績	0.00	0.00	120.11	120.11	
		2018	目標	0.00	0.00	108.10	108.10	
⑭	⑩のうち、 熱回収認定業者への委託	2017	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2017	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2018	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
⑭	⑩のうち、 熱回収認定業者 以外への委託	2017	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2017	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	
		2018	目標	0.00	0.00	0.00	0.00	

排出の抑制に関する事項 これまでに実施した取り組み	第二塩化銅への転換し有価化	タンク内でマイクロバブルを行い、固形物の細分化を行い液状化し内製処理を行える様に改良した。	リサイクル回収 生産効率向上 分別改善による再使用(有価物)化
今後実施する予定の取り組み	同上	同上	同上
分別に関する事項 分別している産業廃棄物の種類 及び分別に関する取組	-	-	-
今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	-	-	-
処理の委託に関する事項 これまでに実施した取り組み	第二塩化銅へ転換し有価化	内製処理で外部委託を減量	-
今後実施する予定の取り組み	有価回収	同上	分別回収が可能な協力会社探索 (再生利用及び有価引取り)